

まちの声 2015

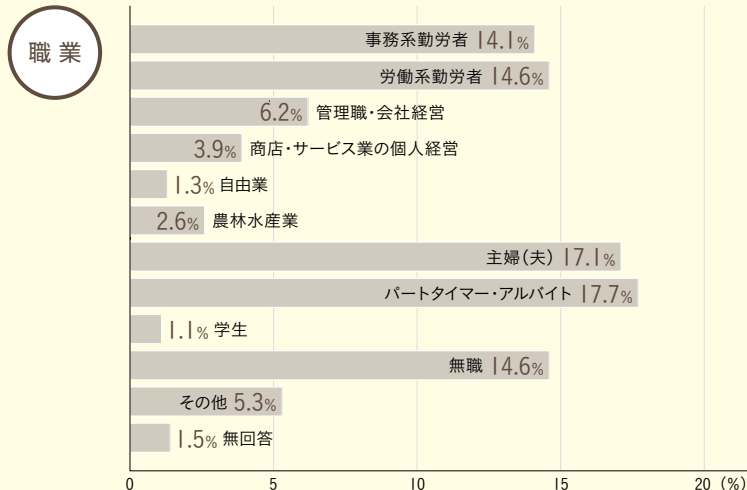
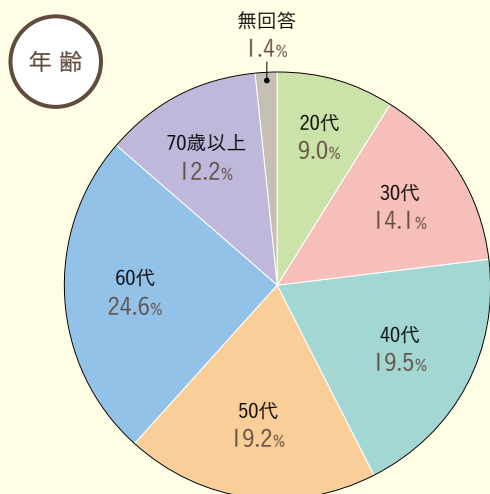
市では、市民の皆さんの意見や要望を幅広く正確にとらえ、市民参加の市政を進めるために、5月に「第11回豊川市市民意識調査」を実施しました。この調査では、市内にお住まいの20歳以上の方の中から5,000人の方を無作為に選び、現在の生活環境やこれからのまちづくりについてお聴きしました。回答率は、54.4%でした。

今回の特集では、この市民意識調査の結果についてお知らせします。詳しいことは、秘書課（89-2121）へ、お問い合わせください。



●回答者のプロフィール

回答者の性別は、男性が42.3%、女性が56.1%、無回答は1.6%でした。



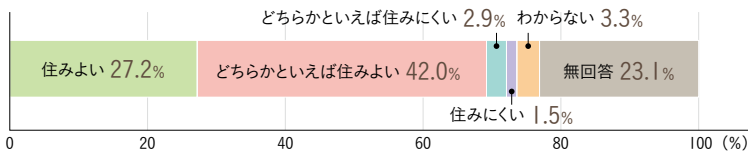
皆さんの意見や要望をまちづくりに反映します

今回の調査の結果は、①市全体の生活環境②市政の評価③安全・安心について④健康・福祉について⑤建設・整備について⑥教育・文化について⑦産業・雇用について⑧地域・行政について——に分け、性別、年齢別、小学校区別、居住年数別など、詳細にわたって分析しました。この結果は今後の市政運営に活用します。結果の詳細については、市ホームページをご覧ください。

● 住みよさ

市の住みよさについて、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」という回答を合わせると、69.2%でした。

Q 豊川市は住みよいまちだと思いますか



調査の結果

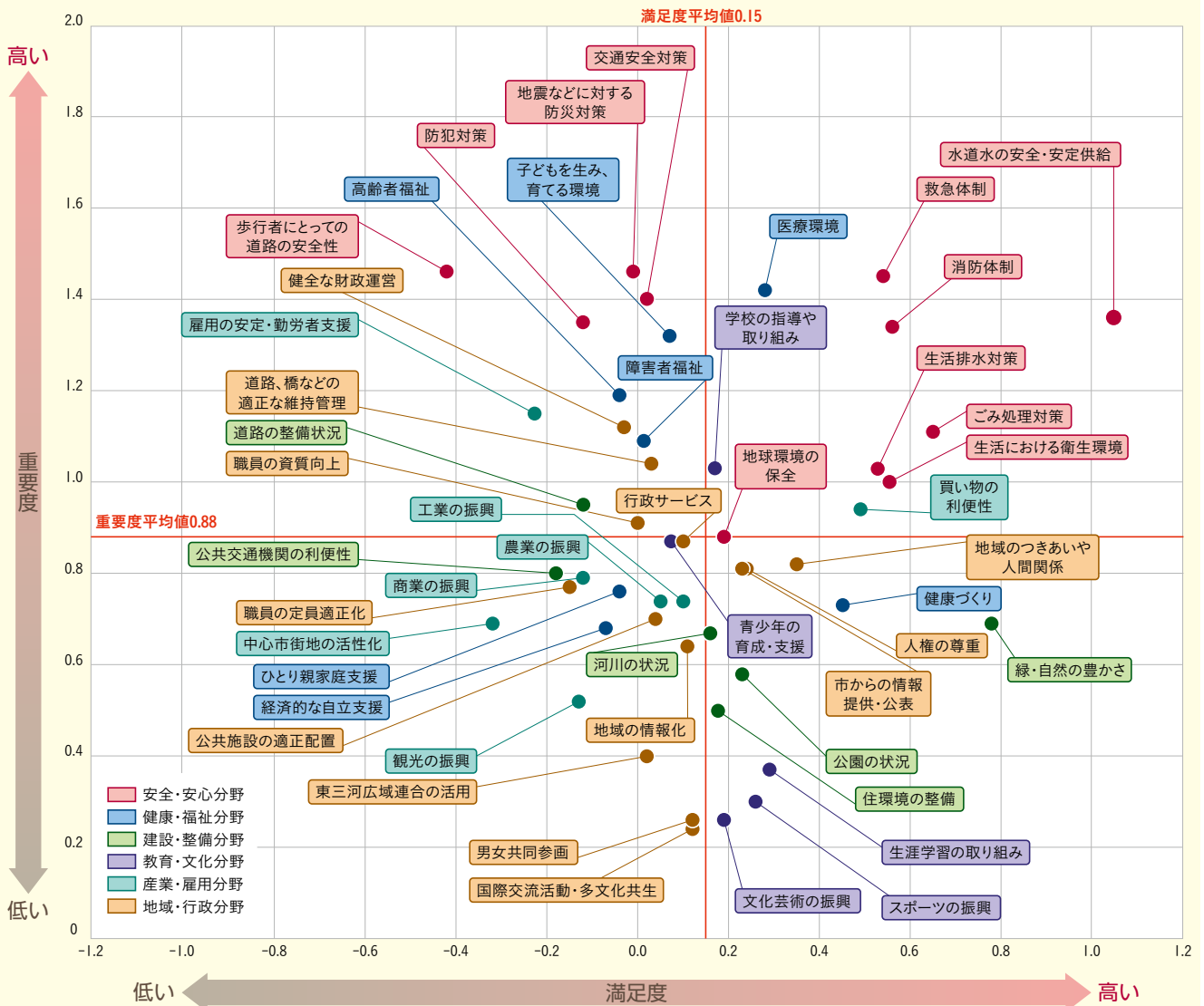
豊川市の住みよさと、市政の満足度や重要度と合わせ、各分野の中から、優先度の高い項目の結果をお知らせします。

● 満足度と重要度の評価

市政に関して、「安全・安心」「健康・福祉」「建設・整備」「教育・文化」「産業・雇用」「地域・行政」の6分野、49項目について、「満足度」と「重要度」に分けて評価しました。

満足度が低く重要度の高い項目は、「歩行者にとっての道路の安全性」「地震などに対する防災対策」「防犯対策」「雇用の安定・勤労者支援」「交通安全対策」などです。このことから、安全・安心なまちづくり施策の強化が望まれていることがうかがえます。

● 市政に対する満足度と重要度の関係

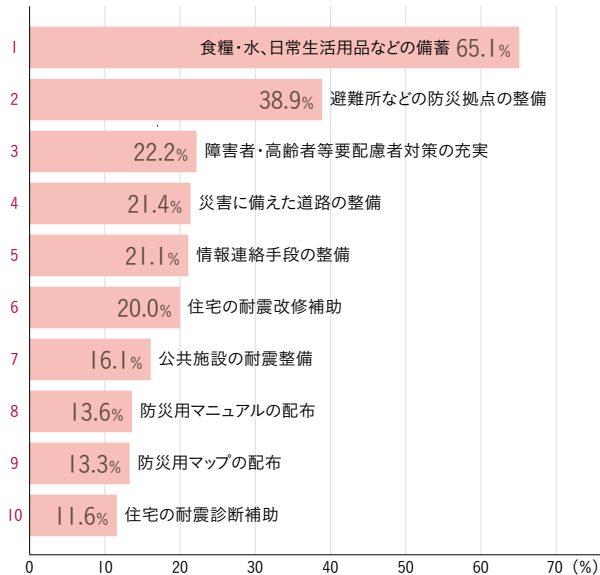


上の図は、横軸が満足度の評価点を表しており、縦軸が重要度の評価点を表しています。図の中央付近にある赤い実線は、それぞれの平均値を示しています。左上にある項目は、満足度が低く、重要度が高くなっており、今後、優先的に取り組みが求められるものです。

安全・安心

防災対策・防犯対策・衛生環境について行政に期待すること、日ごろの生活の中で省エネについて心掛けていることなどを聴きました。

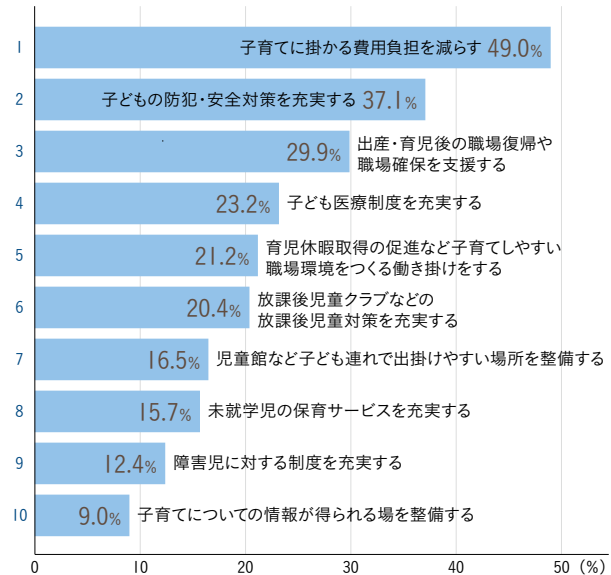
Q 防災対策として、行政にどのようなことを期待しますか (3つまで選択)



健康・福祉

子育て環境の充実のために行政が取り組むべきこと、また、健康維持や増進のために心掛けていることを聴きました。

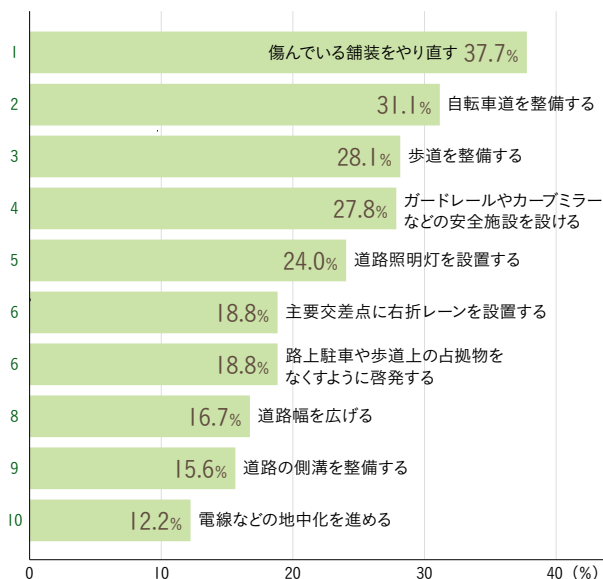
Q 子どもを生み、育てる環境を充実させるために、行政が今後どのようなことに取り組むべきだと思いますか (3つまで選択)



建設・整備

道路の整備・公共交通の利便性について行政に期待することなどを聴きました。

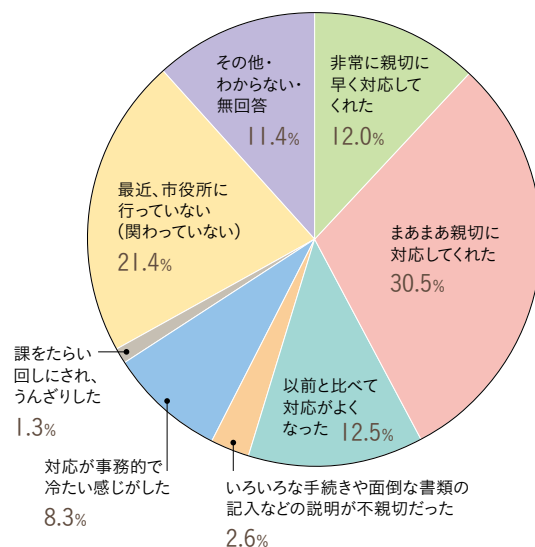
Q 道路の整備について、行政にどのようなことを期待しますか (3つまで選択)



地域・行政

市の職員の対応、男女共同参画、合併後の満足度などについて聴きました。

Q 市職員の対応について、どのように感じました



※「安心・安全」「健康・福祉」「建設・整備」については、上位10項目だけを掲載しています。